

林業成長産業化地域決定

林業成長産業化地域創出モデル事業

林野庁は、地域の森林資源の循環利用を進め、林業の成長産業化を図ることにより、地元利益を還元し、地域の活性化に結び付ける取組を推進するため、「林業成長産業化地域」を4月28日に公表しました。今後は、これらの地域の林業成長産業化に向けた取組を支援するとともに、それぞれの地域の取組を誌面で紹介していく予定です。

番号	都道府県	地域名	主な取組
1	北海道	網走西部流域地域	森林認証材を活かし、首都圏の企業に安定供給する体制を構築する。
2	秋田県	大館 北秋田地域	秋田スギブランドを活かし、産学官協働で付加価値の高い商品を開発・販売して地域材の需要を増やす。
3	山形県	最上・金山地域	ICT等最新技術を用いた森林データベースを活用し、正確な立木評価と生産性の高い伐採計画を実践する。
4	福島県	南会津地域	町産材を活用した新たな建築構法による住宅等の整備を通じて優良な地域材の消費を拡大する。
5	群馬県	利根沼田地域	既存の低質材加工体制と、低質材を活用して栽培するきのこの販売、集成材加工施設整備により地域の森林資源をフル活用する体制を構築する。
6	新潟県	中越地域	豪雪地において、少雪と多雪地域の事業者が冬季の事業を共有し、年間を通じて木材の安定供給体制を整えるとともに、豊富な広葉樹材の家具を開発・販売する。
7	岐阜県	中津川・白川・東白川地域	東濃松の復活のため、生産・流通コストを削減した上で観光宿泊施設の内装材等に使用する。また、在来構法の住宅等を海外に輸出する。



番号	都道府県	地域名	主な取組
8	静岡県	浜松地域	森林組合の山林購入を推進し、集約化を図るとともに、森林認証材製品の商品開発を行うことで、多様な用途による需要の拡大を図る。
9	和歌山県	田辺地域	建築士と協定を締結するなど、紀州材の無垢材の需要拡大を図る。
10	鳥取県	日南町・中央中国山地地域	山林寄付を募って集約化を図るとともに、木材製品の開発・販売や、農業ハウスの暖房利用等に活用する。
11	山口県	長門地域	新法人が所有者から森林経営を引き受けて集約化を進め、独自商品の全国展開や未利用だった低質材を市内の温泉で熱利用する。
12	愛媛県	久万高原町地域	素材生産から製品販売までを一元して取り扱う地域総合商社を創設し、トータルコストを削減する。
13	高知県	高吾北地域	地域の関係者が連携して地元の大規模製材工場に原木をジャストインタイムで供給できる体制を構築する。
14	大分県	日田市地域	大径材に対応した加工体制の整備、住宅部材等の商品開発、商品を安定的に販売する需要先の開拓を行う。
15	宮崎県	延岡・日向地域	「再造林バンク」の創設と一貫作業システムによる伐ったらずぐ植える仕組みをつくることにより、森林資源を循環利用する。
16	鹿児島県	大隅地域	地域の事業者がコンソーシアム方式による原木安定供給協定を締結し、原木流通の効率化を図る。